

# 火山の形

No.2

月 日

【事象 A】 マグマが出てきて積み重なることで、火山ができる。



【事象 B】 マグマが出てきて積み重なるが、  
( ) ので、  
できた火山の形が異なる。



☆ 班で意見を交流して、解決のキーワードを考えよう（3つ程度にしぼって書こう）

## 学習問題

### 【実験計画】

- 1, 今回の実験で、意図的に変化させるものは ( )
- 2, 1 のものを変化させたとき、変化するかどうか確認するのは ( )

#### (1) 準備するもの

歯科用印象材, 中心に穴の開いた段ボール (15cm 四方), ビニール袋, 三脚, 水, ピーカー

※ 歯科用印象材 14g が入ったビニール袋が段ボールに取り付けられたものを 3 袋準備しています。

#### (2) 実験方法

- ① 段ボールの穴から 50ml の水を加える。
- ② 30 秒くらいビニール袋の外から手でよくもんで混ぜる (この時、感触を確かめよう!)。
- ③ 三脚に取り付ける。
- ④ ビニール袋をゆっくり手でしぼって、液体を段ボールの上に押し出す。
- ⑤ 結果を記入する。
- ⑥ ①の水を 40ml, 30ml に変えて②~⑤を行う。

【実験とその結果】 実験を行って、その結果を書こう。

水の量	50ml	40ml	30ml
できる火山モデルの形			

※ イラストや言葉で表現しよう。

【考察】 結果から、どんなことが言えるか書こう。

## Today's Point

～ 学習問題に対する答えは？ ～

《事象Bの再説明》 学習したことをふまえて、事象Bについて、もう一度説明してみよう。

事象Bでは、マグマが出てきて積み重なるが、

( )

ので、できた火山の形が異なる。



①は ( ) ときにできる。

②は ( ) ときにできる。

③は ( ) ときにできる。

☆振り返ろう☆

できなかった

できた

火山の形とマグマの( )の関係について、説明できたか[ 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ]